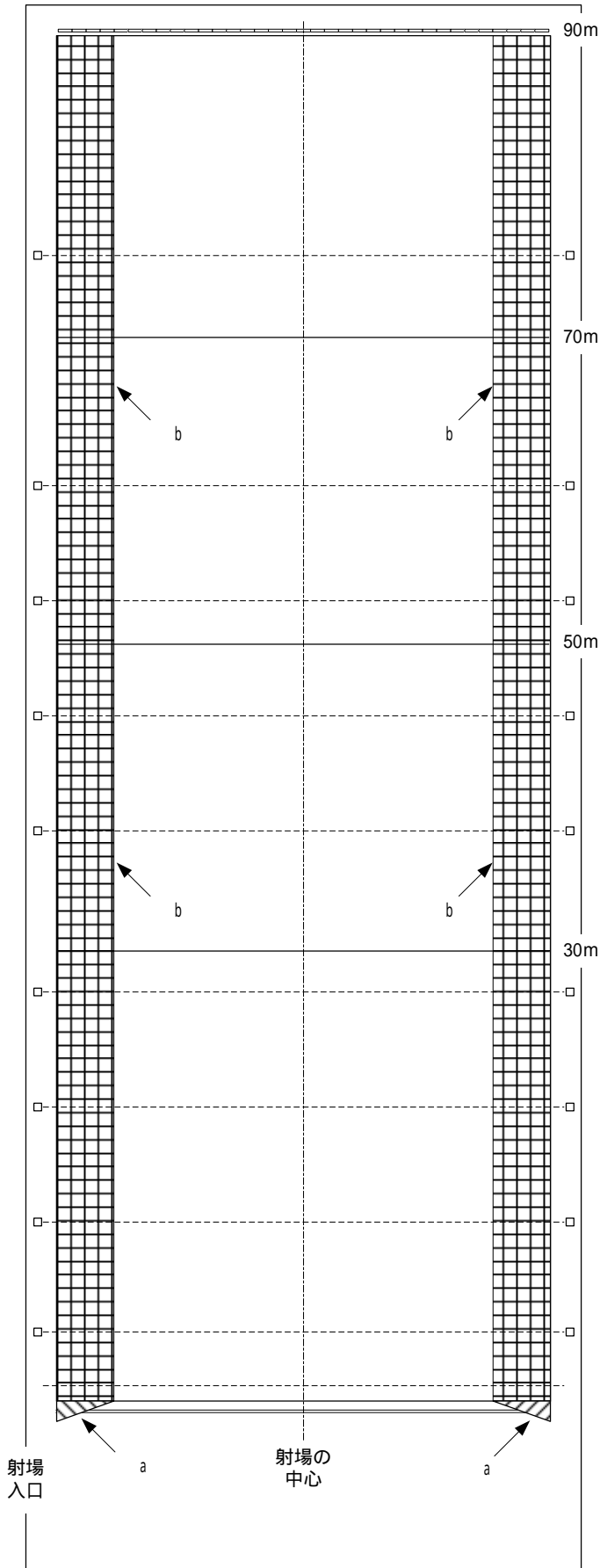


日本ガイシスポーツプラザアーチェリー場における 射場利用時のルールについて

2008年 7月制定
日本ガイシスポーツプラザ
名古屋市アーチェリー協会



2008年 2月の射場改修内容について

2007年に発生した場外への矢飛び出し事故は、調査の結果レストアップ（プランジャーの上に矢が乗っている状態。）したままりリリースした時に、防矢ネットが北風に吹かれてシューティングライン側になびいた際に出来た空間から、ネットの上側に飛び出したことによって発生しております。（飛距離から算出した結果、手前から3枚目と4枚目の間で上空に飛び出しています。）

また、2004年に発生した場外への矢飛び出し事故は、射場の端で遠距離を射っていた際、矢がそれで側面の空間から飛び出したことによって発生しております。

上記の事故状況を踏まえて、今回の改修では次の内容を実施しています。

1. 防矢ネットを延長することによって、風に吹かれた際の上空への空間発生を防ぐ。（手前から2, 3番目に対策。）
2. 防矢ネットの中央部分を上に上げて、長距離を射場の中央で射てるようにし、側面からの矢飛び出しを防ぐ。
3. 射場両端を使用禁止にすることによって、側面からの矢飛び出しを防ぐ。
4. 夜間使用時の照明対策。（夜間の安全確保。）

射場改修後の使用条件について

1. 男子で90mを射つことが可能な条件は、カーボン矢で実質ポイント数が36ポイント以上の方。（条件を満たさないと防矢ネットに矢が引っ掛かります。）
2. 女子で70mを射つことが可能な条件は、カーボン矢で実質ポイント数が26ポイント以上の方。（条件を満たさないと防矢ネットに矢が引っ掛かります。）

日本ガイシスポーツプラザ アーチェリー場独自の利用ルール

1. 遠距離（90, 70, 60m）を射つ人は、射場の中心からの的を設置すること。
2. 近距離（50, 30mなど）を射つ人は、射場の両端側からの的を設置すること。（的設置禁止エリアへの設置は厳禁！）
3. 遠距離を射つ人は、他の射場（森林、岡崎など）でサイトを確定してから利用すること。射場の構造上、当射場で初めて射つことは禁止する。
4. 遠距離をグリーンパッチ（安全パッチ）未取得者が射つことは禁止する。ただし日頃から指導を受けている指導者の監督の下で射つ場合はその限りでない。
5. 遠距離を射つ場合は、上記の使用条件に適合しているか確認のこと。
6. いかなる場合でも、行射禁止エリアでの行射を禁止する。
7. いかなる場合でも、シューティングラインの移動を禁止する。
8. 射場管理者の指示があった場合はその指示に従うこと。

- レイアウト上のマークの意味 -



a: 行射禁止エリア
(地面に表示あり)



b: 的設置禁止エリア